

海津市創生総合戦略 令和2年度施策評価

基本目標	KPI	目標値(R6)	実績値(R2)	主要な施策	KPI	目標値(R6)	実績値(R2)
まちの魅力を向上し、人を呼び込む【交流人口の増加】	主要観光拠点入込客数増加	4,726千人	2,982千人	(1)観光資源の活用	道の駅における来客数	514,000人	414,476人
				(2)地域資源の発掘と活用	①地域資源発掘・観光拠点再振興箇所数	① 12箇所	① 1箇所
					②ガバメントクラウドファンディングの実施数	② 3回	② 0回
(3)公民連携の拠点づくり	企業サウンディング実施回数	5回	1回				
多様なかたちで海津市に関わる【関係人口の増加】	ふるさと応援寄附金の寄附件数	1,400件	2,905件	(1)スポーツ・余暇活動の推進	スポーツイベントの参加人数	1,000人	214人
				(2)地域間交流の推進	西濃圏域における観光客数	1,480万人	857万人
				(3)若者が活躍するまちづくり	海津市創生ワークショップ開催回数(累計)	10回	0回
移住先として選ばれるまちに【移住人口の増加】	転入者数	900人	720人	(1)産業の振興	新規就農者数(累計)	15人	5人
				(2)雇用の創出	誘致した企業数(累計)	2社	0社
				(3)移住支援の充実	移住相談会への参加回数(累計)	25回	0回
				(4)生活環境の向上	Society5.0関連事業の実施数(累計)	10件	11件
定住者の満足度向上【定住促進】	かがみ	31,000人	33,375人	(1)安心安全で快適な暮らしの確保	防災士の取得者数(累計)	400人	0人
				(2)女性に優しい、女性が活躍できるまちづくり	海津市無料職業紹介所を利用して就職した女性の数(累計)	150人	103人
				(3)出会い・結婚・出産・子育て支援体制の充実	婚姻率(人口1,000人に対する婚姻件数の割合)	4.4%	2.5% (H30実績)
				(4)健康寿命の延伸による高齢者の活躍	海津市民の健康寿命(要介護1以下を健康として)	男性79.45歳 女性83.43歳	男性 78.7歳 女性 82.9歳
				(5)学校教育、地域教育、家庭教育の充実	キャリア教育推進事業受け入れ表明があった事業者数	100事業所	71事業所

主な事業取り組み	個別取り組み状況(R2年度終了時点)
・既存観光施設の充実・活用	2,982,000人(観光地5か所) コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により訪問客が減少した
・観光イベント関連事業	87,552人(チュリップ・左義長) コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により訪問客が減少した
・ツアー造成事業	1件(ツアー件数) コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により観光バス等のツアー客が減少した
・産業観光の発掘	9品(海津の逸品) コロナウイルス感染症の影響を受け、かいつの逸品選定を延期した
・特産品のブランディングと販路開拓、拡大支援	6回(物販参加回数) コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響によりイベント等物品販売等が減少した
・自然環境資源の発掘と活用	未実施、検討していく。
・ガバメントクラウドファンディング活用事業	未実施、検討していく。
・旧平田庁舎跡地周辺公共施設等利活用事業	事業者1社に対し、ヒアリング等を実施した。
・旧南濃中学校跡地利活用事業	建設事業者及び設計コンサルタントに、情報提供した。
・シティプロモーション事業	バス釣り大会や清掃活動において、500人以上の集客を生み、関係人口の増加につながった。
・スポーツイベント等の推進	長良川国際トライアスロン大会のみ開催 コロナウイルス感染症対策により、ジュニアトライアスロン大会、海津市テニスマラソン大会、木曾三川マラソン大会は中止
・ツール・ド・西美濃事業	コロナウイルス感染症対策により、大会の中止
・姉妹都市交流事業	コロナウイルス感染症対策により交流事業の中止
・国内観光プロモーション事業	コロナウイルス感染症対策により事業縮小
・大垣地域経済戦略推進事業	コロナウイルス感染症対策により事業縮小
・海津市創生ワークショップ	コロナウイルス感染症対策により延期
・地域連携による活力ある学校づくり推進事業(海津明誠高校)	コロナウイルス感染症対策により延期
・新規就農者支援事業	新規就農者5人に農業経営の支援を行った。
・商工業振興促進事業	109,742枚(発行使用件数) 市内での消費喚起のため商工会加入店舗で使用可能なプレミアム付商品券の発行を補助した
・東海環状自動車道整備推進事業	アクセス道路整備における予備設計業務を実施
・企業誘致事業	0件(企業数) 優良企業を誘致し、地元雇用を生み出し、周辺地域の地域経済活性化を図る
・就業支援事業	239件(延べ相談数) 雇用の創出と雇用環境の整備を推進するため市民の就職支援等無料職業紹介所を以て職業相談・職業紹介を実施した。ハローワーク(大垣・桑名)と連携を取り、就職フェアを実施した
・工場等設置奨励・雇用促進奨励事業	0件(企業数) 企業立地の促進を図るため、工業等を新設または増設する事業者に対し、奨励金を交付した
・同窓会開催助成金交付事業	コロナ感染症対策により、交付実績0となる。R3年度より事業廃止
・空き家対策管理事業	R2年度事業において移住につながる成約実績0
・東京圏からの移住支援事業	R2年度事業において実績0件
・コミュニティバスの運行	インターネットによる経路検索サービスの導入(システム名) 駅すばあと、ジョルダン乗換案内、Yahoo、Apple Maps、いつもNAVIマルチ、ドコモ地図ナビ、駅探
・下水道等各種汚水処理施設整備事業	下水道等各種汚水処理施設の効率的な整備を進めた。 未普及解消事業、長寿命化対策事業及び地震対策事業外1事業
・上水道整備事業	管路の耐震化工事を実施した。L=1,096.7m
・Society5.0関連事業	ふるさと納税事務、報酬計算事務、保育支給認定事務など、全11事務においてRPA導入による業務効率化をR3年度運用に伴う実証実験を実施
・自主防災組織活動への補助	備蓄資機材補助金 20団体 計919,000円を交付 活動補助金 7団体 計115,000円を交付
・ICT等を活用した情報伝達体制の整備	防災行政無線Web配信システムを導入 R3年度末 登録者数1,300人
・離職した女性の再雇用支援	海津市無料職業紹介所にて再雇用支援を実施した。
・男性への育児休業取得への働きかけ	・市内事業所等に対する啓発については、今後検討していく。 ・対象職員に対し育児休業した場合の詳しい内容を説明し取得を推奨した。(市職員)
・住民参加型の保育サービスの活用	子育て支援センターにおいて、ボランティアサークルによる絵本の読み聞かせ講座を実施した。
・出会い・婚活事業の支援	コロナウイルス感染症対策により、市民協働婚活イベントの中止
・子育て支援事業	就園前の子供をもつ保護者に対し、子育てに関する情報や交流の機会の提供を目的に、市が運営する子育て支援センターかいつ及び私立認定こども園9園において、年間を通じ、週3回以上子育て支援事業を実施した。共働き等で保護者が昼間家にいない児童を対象に、留守家庭児童教室を市内10か所で開設した。
・結婚新生活支援事業	R2年度1件実績 PR活動を増やすため周知活動を増加する予定
・不妊治療費助成事業	特定不妊治療費助成件数 22件 一般不妊治療費助成件数 4件
・主体的な健康づくりへの支援	食生活改善協議会事業はコロナ感染症対策により中止
・疫病の予防、早期発見の推進	各検診受診率 胃がん検診(4.2%)、大腸がん検診(15.8%)、肺がん検診(20.2%)、 乳がん検診(21.1%)、子宮がん検診(15.4%) 高齢者インフルエンザ予防接種接種率(61.0%)
・地域で気軽に参加できるサービスの充実	体組成測定、お食事相談の実施 (10回、192人)
・キャリア教育推進事業	R2年度受け入れ表明があった事業所は71。コロナの影響で数が減った。また、職場体験は中止になった。
・小中学校におけるICTの推進	R2年度事業において小中学校に整備完了済み